

農作物の生育状況(7月15日現在)

平成30年7月19日  
石狩振興局産業振興部  
石狩農業改良普及センター

(気象概況) 観測地点:札幌(7/1~10)

台風7号から湿った空気が供給された停滞前線の影響により、降雨が多く、7月5~6日の大雨により農作物に被害が発生した。気温は平年並だったが、日照時間は少なかった。

7月上旬 平年に比べて、気温は並、降水量はかなり多く、日照時間は少なかった。

平均気温: 18.9℃ (平年19.2℃) 平年差-0.3℃  
最高気温: 22.3℃ (平年23.7℃) 平年差-1.4℃  
最低気温: 16.0℃ (平年15.8℃) 平年差+0.2℃  
降水量: 138.0mm (平年24.6mm) 平年比 561%  
日照時間: 21.4時間 (平年55.6時間) 平年比 38%

(生育状況・農作業状況)

作物	生育状況及び農作業状況							摘要	
	生育概況					生育期節	遅速日数		
	区分	本年	平年	平年差	評価				
水稻	草丈	cm	55.0	60.8	-5.8	短い	幼穂形成	遅2	低温、日照不足の影響により、生育は停滞している。
	葉数	枚	9.6	9.9	-0.3	平年並			
	茎数	本/㎡	617	696	-79	少ない			
秋まき小麦 (きたほなみ)	稈長	cm	83	78	5	やや長い	乳熟	遅1	低温、日照不足の影響により、登熟は停滞している。
	穂数	本/㎡	769	690	79	多い			
	穂長	cm	9.7	9.0	0.7	やや長い			
春まき小麦 (春よ恋)	稈長	cm	87	88	-1	平年並	乳熟	遅1	低温、日照不足の影響により、登熟は停滞している。
	穂数	本/㎡	729	674	55	やや多い			
	穂長	cm	8.7	8.1	0.6	やや長い			
春まき小麦 (初冬まき ハルユタカ)	稈長	cm	72	78	-6	やや短い	乳熟	±0	低温、日照不足の影響により、登熟は停滞している。
	穂数	本/㎡	767	734	33	平年並			
	穂長	cm	7.3	8.9	-1.6	短い			
ばれいしょ	茎長	cm	47.1	50.8	-3.7	やや短い	終花	遅1	終花期は平年並である。一部で疫病の発生が見られる。
	茎数	本/株	4.0	4.2	-0.2	やや少ない			
大豆 (ユキシズカ)	草丈	cm	22.4	24.2	-1.8	やや短い		遅2	低温、日照不足により、生育はやや遅れている。一部は場では大雨による湿害で、生育がさらに停滞している。
	葉数	枚	5.4	5.8	-0.4	やや少ない			
	栽植本数	本	26,664	25,364	1,300	平年並			
小豆	草丈	cm	12.4	16.9	-4.5	短い		遅4	低温、日照不足の影響により、生育はやや遅れている。
	葉数	枚	5.4	5.9	-0.5	やや少ない			
	栽植本数	本	11,360	13,914	-2,554	少ない			
てんさい	草丈	cm	54.2	54.2	0.0	平年並		早2	大雨による土壌水分過多と日照不足により、根部の肥大は停滞している。
	葉数	枚	22.6	21.8	0.8	平年並			
	根周	cm	22.0	21.8	0.2	平年並			
たまねぎ	草丈	cm	88.8	75.5	13.3	長い	球肥大	早2	低温、日照不足、多雨の影響により、生育は前回より4日遅れ、平年並となった。
	葉数	枚	9.0	9.2	-0.2	平年並			
	葉鞘径	mm	23.3	19.9	3.4	太い			
	球径	cm	4.4	4.2	0.2	平年並			
牧草	草丈	cm	37.0	31.2	5.8	長い		早1	断続的な降雨の影響により、収穫作業が大幅に遅れている。
	1番草収穫	%	74	-	-	-		遅12	
とうもろこし (サイレージ用)	草丈	cm	110.8	149.6	-38.8	短い		遅3	大雨による土壌水分過多、日照不足により生育は停滞している。
	葉数	枚	11.9	12.1	-0.2	平年並			

この調査は、石狩農業改良普及センターが調査したものを地区ごとに加重平均により集計したものです。